

## 自己評価結果公表シート

## 【法人理念】

「大慈愛心」親が子に抱くような慈しみ愛する心  
大きな慈愛の心をもって皆様と向かい合います。

## 【保育理念】

「仏教」を基本理念とし、子ども一人一人を大切にし、保護者からも信頼され、地域に愛される園を目指します。

## 【保育目標】

「健やかな心」を育てるために

1. めぐみの心を持ち、命を尊重する子 《生命尊重》
2. 善悪を見極め、絶えず正しい方に進む子 《修善》
3. 自分の立場を考え、他と協調できる子 《協調》

## 【評価項目の達成状況】

No	評価項目	職員の自己評価ポイント平均 (3点満点)	
1	社会福祉法人 三宝会の理念「大慈愛心」	3.55	
2	園の保育理念「仏教（生命の尊重）（修善）（協調）」	3.17	
3	各保育方針について 様々な環境を考慮し、選択肢などを与え、子ども自ら考える機会を作り「子どもの主体性を育む環境づくり」	3.10	
4		子どもの生活、遊びを考慮し、「子どもが安心して過ごせる環境づくり」	3.48
5		一斉保育と違い、ひとり一人丁寧に接していく「乳児保育担当制」	3.60
6		「あそび」の中にすべての要素が詰まっていると考え、習い事を取り入れず、非認知能力の育成を最優先にしている。	3.61
7		「行事」は子どもが成長するために必要だが、年齢、発達にそぐわない過度な行事をおこなわない。	3.70
8		おやこんぼ（ノーメディアデー）を理解できている。	3.78
9		施設の設備・環境は、教育・保育にふさわしい状態である。	3.36
10	集団生活の中で一人ひとりを把握し、個性に応じた温かい保育をしている。	3.45	
11	子どもに対し、ポジティブな態度で接している。	3.35	
12	子どもに対し、主体性を尊重し自己決定を促す態度で接している。	3.35	
13	子どもに対し、相手に合わせた応答的な態度で接している。	3.43	
14	子どもに対し、客観的で公平な態度で接している。	3.61	
15	子どもに対し、自律的で主体的な態度で接している。	3.10	
16	園・クラスのおたよりは分かりやすく説明している。	3.47	
17	あゆみ園のホームページをよく閲覧している。	3.26	
18	気軽に相談できる雰囲気づくりを心掛けている。	3.23	
19	保護者の要望や問い合わせに対して、園からの説明や対応は礼儀正しく対応できている。	3.24	
20	担任・担当から長時間保育担当の職員に、お子さんについての連絡など引き継ぎができています。	3.40	
21	職員間の関係性。相手を傷つけたり、和を乱したりするような発言、態度はしないように配慮している。	3.48	
22	逆に、相手にそのような態度を取らせてしまうことが無いように配慮している。	3.45	

# 自己評価を振り返り

評価が低かったところへの意見

3. 様々な環境を考慮し、選択肢などを与え、子ども自ら考える機会を作り「子どもの主体性を育む環境づくり」。

最初の頃は勉強不足のため、環境作りに積極的になれず、同じクラスの先生方に任せきりになってしまっていた。今年教えて頂いたことや本や研修で学んだことを活かせる様にしていきたい。

18. 気軽に相談できる雰囲気づくりを心掛けている。

なかなか慌ただしい時間になると難しい時がある。

保護者アンケートを通じての感想

・子ども主体性・担当制の保育に対し共感を持ってくれる意見を聞き嬉しく思う。このような意見があるからこそ、今以上に子どもにとっていい環境・保育がでるよう、毎日意識して仕事をしていきたいと思う。  
・コロナ禍の中、なかなか行事や保育参加などができず、園での子ども達の姿を見れない分、写真やおたより、時間の許す限り、降園時に今日の出来事(子ども達が嬉しいかったこと、昨日とは違うこと、頑張っていたこと、楽しかったこと、悔しかったこと、思い)などを伝え、今日も安心してあゆみ園に預け、楽しく過ごせてよかった。と思える保育をしていきたいと改めて思った。  
・子どもひとり一人に丁寧に接していく「乳児保育担当制」に共感して通園している方が多く。保護者の期待に応えられるように保育していきたいと思った。  
・意見・要望がある事はとても良い事だと思う。声をあげやすい環境はとても良い事だと思う。  
・改めて自分を見つめ直す事ができ、感謝。  
・感想や要望もたくさんあり、給食に対する関心の高さが感じられる。ただC、Dの評価がある事の方が目を向けていかなければならないと思う。なぜそのように感じるのかを知る事で、改善出来ることから始めていきたいと思う。  
・あゆみ園の園づくりに対して賛同してくれている保護者の方が多くいっしょだと感じた。また、園が好きで楽しみに通って来てくれている園児が多く嬉しく思う。

給食アンケートを通じての感想

・保護者の皆様や園児達が給食を楽しみにしてくれる事がアンケートを通して分かった。これからも給食職員で話を重ねて美味しく安全な給食づくりをしたいと思う。  
・家では野菜を食べない、好き嫌いがあるなどの意見もあるが…給食の残食状況をみていると概ね食べてくれているので今後も「苦手な物でも食べやすくなる」「食べれるようになった」が出来るような給食作りを出来ればいい。と思った。また和食だけでは海外のメニューも取り入れてほしい。との声もあったので在園時の母国のメニューなどを食べやすくアレンジして給食に取り入れていけるとレパートリーも増えて良いのではないかと思う。  
・園でのレシピを知りたいという意見も数多くあったのでレシピをまとめた冊子のような物を作れたら保護者の方の参考になるのではないかと思う。